



八雲

学校だより10月号

令和8年 9月 30日

目黒区立八雲小学校

子どもの思いを実現させる運動会を

副校長 坪田 寛

10月はいよいよ運動会があります。普段の体育学習の発表の場として、しっかりと準備していきます。

今年度は、秋に運動会を変更しました。この変更は、近年の気候変動により、春でも耐えがたい暑さになってきたため、児童の体力や安全面を配慮した変更でもありました。しかしながら、それだけではなく、教育活動を進めていく上でも大きな効果が得られました。4.5月での学級作りをスムーズに行うことができました。運動会は、大きな目標に向かってクラスが一丸となるという側面もありますが、着替えや教室移動、係・当番の集まりなど様々な活動が同時に行われるので、いつも以上に慌ただしくなってしまう側面もあります。4.5月でしっかりと学級・学年作りができたことで、落ち着いた学校生活をスタートできました。

そしてこの秋、学級・学年の土台がしっかりとできあがってきたところで、運動会を実施することができています。集団としての基礎ができているので、休み時間の準備や活動も、意欲的かつ、授業との切り替えなどもしっかりと行いながら運動会の準備ができています。

開催時期の変更だけでなく、運営方法も子どもたちが主体となるよう工夫しています。現在6年生の実行委員を中心に話し合いを進めています。話し合いは「今年はどうような運動会にしたいか?」という問いからスタートしました。「競争心や団結力のある運動会にしたい」「わくわくや期待感のある運動会にしたい」という意見が出る中で、勝ち負けの有無のそれぞれの良さにも触れた話し合いにも発展しました。

6年生以外の各学年も、発達段階にあわせて実行委員を立てたり、表現運動リーダーを立てたりしながら、意欲的に表現運動を考え、自主的に練習に取り組んでいます。

運動会に向けて、日に日に子どもたちが輝く場面が見られています。

ご家庭でも、子どもたちの話を聞き、がんばりを褒めてあげてください。

保護者の皆様、地域の皆様、当日どうぞ温かいご声援をよろしくお願いします。



地域の方々の力を借りて

2年生は生活科の学習で、八雲3丁目にある栗山ファームを訪問し、大根の種まきをしました。目黒通りに近く、住宅地の中にある畑に、子どもたちはとても驚いていました。



栗山さんから、まき方のポイントをしっかりと聞いて、種をまきました。大根の成長は早く、一か月ほどで間引いた苗を食べることができるそうで、収穫後は八雲小学校の給食の食材として提供される予定です。

今回の活動は、地域の方々の力をお借りしながら学ぶ貴重な機会となりました。本校では、他の学年でも地域の方々にご協力いただき、地域の人や場所と関わりながら学習を進めています。地域との交流を通して、子どもたちの学びがより豊かなものになるよう、これからも地域の力を生かした教育活動を大切にしていきます。

月目標「じょうぶな体をつくろう」

季節の変わり目を迎え、朝晩は涼しくなってきました。体調を整えるためには、十分な睡眠、バランスの良い食事、適度な運動を続けることが大切です。

学校では、休み時間に外で体を動かすことを勧めるとともに、汗をかけた後の過ごし方や、気温に合わせた衣服の調節についても声をかけています。ご家庭でも、早寝早起きや朝食など、毎日の生活リズムをお子さんと一緒に確かめていただければ幸いです。

身だしなみと挨拶

気持ちの良い挨拶や、場に合った身だしなみは、周りの人を大切にする姿勢につながります。学校は、多くの人と共に学び、生活する場所です。服装を整え、ハンカチなど必要な物を準備することは、学習に向かう心の準備にもなります。

また、「登下校に必要な」「安全に歩けるかな」と自分で考えることが大切です。きまりを守るだけでなく、時と場に応じて行動を選ぶよう、学校でも声をかけていきます。